



軍備を増強しても習近平から見ると・・・

コロナ禍で、中国からパーツが来ないので日本の自動車工場は何日も休業。「エアコン？何時、納入できるか分かりますか？」レリアアースも止まれば電気自動車は作れない。日本経済の Achilles 腱を中国は学んだ。

台湾征服には・・・

「台湾問題は国内問題だ」とロシアに学び、武力での台湾征服を目論む習近平の立場になってみよう。

武力征服には米軍が出て来るかも知れない。そうなるかと安保法で集団的自衛権を決めた日本も出てくるかも知れない。それをどうやって止めるか？

そうだコロナ禍の教訓を生かそう。日本が出て来ようとしたら、「自動車のパーツ、電気自動車の電池に欠か

せないレリアアース、エアコンパーツ、そして野菜などの農作物の輸出を止めるよ」と云おう。そんなことをしたら中国自身が困る？台湾征服がすぐ片付く。国内では誰にも文句を云わせない。

日本では・・・

中国からの輸入で儲けている商社は日本政府に習近平の機嫌を損ねないで・・・と哀願。

中国産品の溢れている日本は習近平の勝手放題にブレーキを掛けられるだろうか？

これを変える為、地産地消に舵を切ろう。日本国内の需要は基本的に日本国内で賄う体制を整えれば、中国にもロシアにも、きちんと物を云えるようになると思いませんか？

あなたはどうか思われますか？

浅間山北麓

群馬県吾妻郡嬭恋村

愛妻の丘から

二〇二二年五月



「愛妻の丘」の展望台からは南側に浅間山が大きく見える。毎年、丘から「愛してるよー」と叫ぶイベントがある。この聖地には次々とカッブルが訪れ、手をしっかりと繋いで眺めている。

嬭恋村では戦後、満州からの引き揚げ者も入り、浅間山北麓の開拓が進められた。目の前が広大なキャベツ畑開拓の舞台だ。当初は連作障害で大変だったそう。それを克服し、本格的になったのは一九六〇年代から。土壌流出を防ぐと、大きな畑の傾斜を緩やかに、グリーンベルトを設置したそう。

遠くで畑の状態はよく分からないが、後を振り返って北側を見ると、トラクターでの耕作が済み、種を播いて芽が出始めたところだ。夏には大きなキャベツが見られる。

職場美術展が6月23～30日に東京都美術館で開かれ、ジジ通信の原画などを出品します。美術展の裏方の仕事がありますので来週はお休みします。展覧会観覧ご希望の方には招待券を送ります。

